

教室掲示

令和6年度 奨学金の募集について

希望する奨学生があれば各団体のWebサイトで要項等を確認の上、申請書類入手し、手続きをしてください。

***学校で成績証明書や推薦書を作成する必要があるものは、締切等の期限を過ぎると申請できませんので、注意してください。**

奨学生名	対象者	金額	返済の有無	採用人数	提出書類	締切等	WebサイトQRコード
①公益信託人志奨学基金	・1年生のうち、1～4組（普通科）のみ ・学業優秀（中学校3年次の国語・数学・理科・社会・英語の評定平均が5点満点中、4.4点以上であること）、品行方正かつ人格に優れながら経済的理由により修学が困難な者	月額2万円	不要	1名 (本校で推薦できる人数)	1 奨学生願書 2 在学証明書 3 成績証明書（中学校最終学年時） 4 課題作文 5 保護者の年間収入の証明書類	※奨学生推薦書を作成する必要があるため、 <u>4月23日までに事務室へ申し出ること。（期限厳守）</u>	
②京都新聞 愛の奨学金一般の部	・京都府、滋賀県に在住、生活の本拠地があること ・勉学に意欲があり、経済的理由から奨学生を必要とする生徒	年額9万円	不要	記載なし	1 申請書 2 保護者の年間収入の証明書類 3 作文 4 前年度の成績証明書 5 学校生活所見書	※成績証明書（1年生は中学3年次のもの）と学校生活所見書が必要なので、 <u>4月19日までに事務室へ申し出ること。（期限厳守）</u>	
③京都新聞 愛の奨学金交通遺児の部	・家計を支える人を交通事故で亡くしている生徒であること ・京都府、滋賀県に在住、生活の本拠地があること ・勉学に意欲があり、経済的理由から奨学生を必要とする生徒				1 申請書 2 家計の収入の証明書類 3 作文 4 前年度の成績証明書 5 交通遺児であることを証明する書類 6 学校生活所見書		
④一般財団法人日本国土開発未来研究財団	・今年度入学した1年生のうち、5～8組の生徒（工学系学科）のみ ・人物、学業ともに優秀で、経済的な理由により就学が困難であると認められる生徒 ※ 民間企業・団体の給付型奨学生制度との併給不可	月額2万円	不要	全国で15～20人を予定	1 申請書 2 誓約書 3 在学証明書 4 中学校卒業時の成績証明書 5 生徒と生計を一にする家族全員（就学者を除く）の課税証明書 6 生徒と生計を一にする家族全員の住民票の写し（原本）※納税の記載があり、本籍・マイナンバーの記載のないもの	申請書に学校推薦欄があるので、すべて記載の上、 <u>4月26日までに事務室へ申請書を提出すること。（期限厳守）</u>	
⑤J.POSH"まなび奨学金"	保護者が乳がんで闘病中、もしくは亡くなっている、経済的な理由で就学が困難な生徒	月額1万円	不要	全国で75名	1 奨学生給付申請書 2 前年度の成績証明書（1年生不要） 3 在学証明書 4 保護者の年間収入の証明書類 ※申請書は、HP(https://www.j-posh.com)からダウンロード可能	5月31日必着 ※申請は応募者が行うこと	
⑥鐘通株式会社 奨学金	・高等学校2・3年生対象 ・経済的な支援を必要とし、非課税世帯（家計が急変した場合も含む）若しくは生活保護（生業扶助）受給世帯であること。 ・心身ともに優れており、学業優秀である方	年間60万円	不要	記載なし	1 生徒証 2 成績表 3 世帯分の非課税証明書（所得証明書）の原本、又は生活保護受給証明書 4 小論文	※申請は応募者本人がホームページ上から登録を行うこと	
⑦夢を応援基金「ひとり親家庭支援奨学生」	・ひとり親家庭かつ経済的に就学が困難であること ・夢を実現する意欲があり、品行方正であること ・全国母子寡婦福祉団体協議会加盟団体の会員、及び入会を希望する方の子ども（生徒） ※ 学校の出席率が80%未満の時や、家庭ひとりあたりの収入の平均が100万円を超える時は申請不可	月額3万円	不要	京都府で4名	1 申請書 2 個人調査書 3 収入に関する証明書 4 その他の証明書類	4月19日必着 ※学校作成の書類があるので希望があれば4月12日までに申し出ること。 ※申請は応募者が行うこと。	
⑧公益財団法人似鳥国際奨学財団 2023年度下期高校生奨学生	・日本国籍を有する生徒 ※ 外国籍を有する場合は在留資格が「永住者」又は「定住者」であること ・『学力優秀』かつ『志操堅実』であり、経済的に困窮している生徒	月額3.5万円	不要	全国で200名 (上期・下期合計)	似鳥国際奨学財団HPより各自エントリーすること ※ 学校からの推薦不要 ※ エントリー時に各種PR等の作文があります。	5月15日締切 ※申請は応募者が行うこと	
⑨一般財団法人レントオール奨学財団 奨学生	・関西に住所を有する者の保護する生徒、関西の学校に在籍する生徒 ・工業高等学校の建設又は建設機械の関連分野（土木、建築、環境、都市、地域、機械、資材、デザイン、居住環境、森林等）を修学中の者 ・学費の支弁が困難な者 ・学業優秀で校長の推薦を受けた者 ※原則、他の奨学生と併給不可（自治体の奨学生等を除く）	月額2万円	不要	関西で10名前後	1 願書 2 推薦書 3 在学証明書 4 成績証明書 5 世帯の生計を担う方全員の所得証明書等	学校から財団へ書類を提出するため、希望者は4月22日までに事務室へ申し出ること。（期限厳守）	
⑩毎日希望奨学生	・東日本大震災で保護者を失い、学業継続が困難な状況の高校生	月額2万円	不要	全国で50人程度	1 申請書	条件に該当する生徒で希望者は、 <u>4月15日までに事務室へ申し出ること。（期限厳守）</u>	